



平成 28 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社シノケングループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 篠原 英明  
(JASDAQ・コード 8909)  
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 霍川 順一  
(TEL 092-714-0040)

## サムシングホールディングス株式会社との資本業務提携、第三者割当増資の 引き受けによる持分法適用関連会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、地盤改良事業、保証事業及び地盤システム事業を主力とするサムシングホールディングス株式会社(東京証券取引所 JASDAQ 証券コード 1408、以下、「サムシング」といいます。)が行う第三者割当増資を引き受け、同社株式の 21.27%(本件第三者割当増資後の発行済株式総数に対する所有割合)を取得し、同社との間で資本業務提携を行うことについて決議いたしました。また、これにより、当社はサムシングの第2位の株主(持分比率 21.27%)となる見通しであり、持分法適用関連会社の異動が見込まれますので、下記の通り、お知らせ致します。

### 記

#### 1. 資本・業務提携の理由

当社グループは、日本国内において、投資用アパートおよび投資用マンション販売事業をはじめ、グループ各社にてゼネコン事業、賃貸管理事業、マンション管理事業、家賃滞納保証事業、LPガス供給販売事業、少額短期保険事業、及び介護関連事業を行い、総合的な不動産サービスを提供しております。また、海外においても、上海、シンガポール、及びインドネシアにて事業展開し、ASEAN を中心に事業拡大を図っております。

一方、サムシングは、主に住宅に係る安全の礎となる地盤に関し、地盤改良事業、保証事業、及び地盤システム事業等を提供し、地盤に係る総合的なサービスを展開しております。また、海外においてもベトナム、カンボジア、シンガポールにて事業展開し、当社と同様に、ASEAN を中心に事業拡大を図っております。

この度、サムシングを当社の持分法適用会社とすることで、当社グループの提供サービスに地盤関連サービスを追加し、当社グループの提供サービス範囲を拡大させ、その総合力を高めると共に、当社のアパート販売事業、マンション販売事業、ゼネコン事業及び海外事業においてサムシングが提供する各種サービスの活用による、サムシング売上増への寄与に加え、双方向の経営資源の活用による事業機会の拡大など、双方においてシナジー効果が見込めることから、両社の企業価値の向上を図る事を目的とし、サムシングにおける自己資本比率を中心とした財務基盤の強化を目的とした第三者割当増資の引受を行うとともに、双方の強みを活かした業務提携契約の締結を行う事と致しました。

## 2. 資本・業務提携の内容

### (1). 業務提携の内容

#### ① 国内事業に係る提携

当社の主力事業であるアパート販売事業及びマンション販売事業並びにゼネコン事業において、サムシングが有する地盤改良に関する高い技術力・品質、信頼性・透明性の高い地盤システム、及び地盤保証サービスを活用し、当社の投資用アパート及び投資用マンションの競争力を強化するほか、サムシングの主力事業である地盤改良事業において、当社のアパート販売事業及びマンション販売事業並びにゼネコン事業を活用することで、サムシングの競争力を強化し、双方の強み・機能を共有することによる主力事業の競争力強化を図って参ります。

また、土地情報等の不動産情報の共有化等、双方の国内事業の発展に資する情報交換を行い、双方の国内事業発展を図って参ります。

#### ② 海外事業に係る提携

当社が ASEAN にて行う不動産開発において、サムシングが有する質の高い地盤調査・改良サービス、及び WPC(プレキャストコンクリートパネル)製品を活用し、当社が ASEAN にて提供する日本クオリティを更に高めるとともに、主に ASEAN における事業機会に関する情報を共有化し、双方の海外事業の競争力強化を図って参ります。

### (2). 資本提携の内容

当社は、サムシングの財務体質強化を目的とした第三者割当増資引受に応諾し、同社が平成 28 年9月 29 日に新たに発行する普通株式 875,000 株を 297,500 千円により引き受けることと致しました。

## 3. 資本・業務提携の相手先(異動する持分法適用関連会社)の概要

(1) 名 称	サムシングホールディングス株式会社
(2) 所 在 地	東京都江東区木場一丁目5番 25 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 前 俊守
(4) 事 業 内 容	各事業会社の経営管理事業(純粹持株会社)
(5) 資 本 金	336 百万円(平成 28 年6月 30 日現在)
(6) 設 立 年 月 日	平成9年6月5日
(7) 発 行 済 株 式 数	3,239,200 株(平成 28 年6月 30 日現在)
(8) 決 算 期	12 月 31 日
(9) 従 業 員 数	359 名(連結、平成 27 年 12 月 31 日現在)
(10) 主 要 取 引 先	国内の法人および個人
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京 UFJ 銀行、株式会社千葉銀行

(12) 大株主及び持株比率	前 俊守	29.82%
	サムシングホールディングス社員持株会	5.53%
	株式会社本陣	4.08%
	株式会社千葉銀行	3.70%
	前 トミ	2.58%
	山川 純子	2.27%
	山川 勇	2.04%
	前 耕蔵	1.91%
	皆川 真二	1.70%
	笠原 篤	1.48%
(平成 28 年 6 月 30 日現在)		

(13) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。
人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。
取 引 関 係	当社の連結子会社である株式会社シノケンハーモニー及び株式会社小川建設と、当該会社の連結子会社である株式会社サムシングは地盤調査等に関する取引があります。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態(連結)				
	決算期	平成 25 年 12 月期	平成 26 年 12 月期	平成 27 年 12 月期
	純 資 産	1,283	1,327	1,001
	総 資 産	4,985	5,259	5,443
	1 株 当 たり 純 資 産 ( 円 )	388.00	400.63	295.64
	売 上 高	9,766	9,275	9,461
	営 業 利 益	320	164	22
	経 常 利 益	295	187	△14
	当 期 純 利 益	152	48	△327
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 ( 円 )	47.46	15.03	△101.32
	1 株 当 たり 配 当 金 ( 円 )	3.5	3.5	—

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

(注) 「(12)大株主及び持株比率」の持株比率については、サムシングホールディングス株式会社の平成 28 年 6 月 30 日現在の普通株式に係る発行済株式総数(3,239,200 株)を用いて算出しております。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- ① 異動前の所有株式数 0 株(所有割合 0%)
- ② 取得株式数 875,000 株(取得価額 297,500 千円)
- ③ 異動後の所有株式数 875,000 株(所有割合 21.27%)

5. 日程

- 平成 28 年 9 月 12 日 取締役会決議日
- 平成 28 年 9 月 12 日 契約締結日
- 平成 28 年 9 月 29 日(予定) 株式取得日

6. 今後の業績に与える影響

本件が、今後の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

(ご参考)サムシングの本件増資後の大株主及び持株比率

増 資 前		増 資 後	
前 俊守	29.82%	前 俊守	23.48%
サムシングホールディングス社員持 株会	5.53%	株式会社シノケングループ	21.27%
株式会社本陣	4.08%	サムシングホールディングス社員持 株会	4.35%
株式会社千葉銀行	3.70%	株式会社本陣	3.21%
前 トミ	2.58%	株式会社千葉銀行	2.92%
山川 純子	2.27%	前 トミ	2.03%
山川 勇	2.04%	山川 純子	1.78%
前 耕蔵	1.91%	山川 勇	1.60%
皆川 真二	1.70%	前 耕蔵	1.51%
笠原 篤	1.48%	皆川 真二	1.34%